オフラインの Unityゲーム をFusionで オンライン化 してみた

手軽にみなさんのゲームのオンライン 化ができるよう Photon Fusion の 導入、使い方、仕組みを解説します



手軽にオフラインのゲーム をオンライン化の概要

シーンに追加したのは <mark>赤枠で示している</mark> 3つのスクリプ トコンポーネントだけ
一切オフラインのゲームに変更を加えずにオンライン化
(本発表のここがすごい!)



発表内容

- Fusion の概要に触れながら、
 オフライン部分を一切変更せず、
 オンライン化する手法を紹介し
 ます(サンプルコードは公開し
 ています: URL、実装詳細のメ
 モを取る必要ありません)
- 休憩:Web公開しているオンラ インゲームを皆さんと遊びます (同時 100人まで参加可能)
- WebGLビルドを簡単にWebで 公開する手順を紹介します









趣味で Unity ゲーム開発しています 普段は<u>この Twitter アカウント</u>でシンプルスターとして ゲーム進捗を中心につぶやいてます(たまに思ったこと など) CubeArtWorld というオンライン3Dサンドボックス ゲーム: <u>URL</u>を2年運営してます(今はFusion検討中)

CUBE ART WORLD is

3D Sandbox Game (Online)

シンプルスター@Unityゲーム制作 🧇

@lpcwstr

趣味でUnityゲーム開発進捗やTipsを発信してます。たまに興味あるニュースと日々 思ったことなど 全プレイヤーでたった一つの世界を共有する3Dサンドボックスゲーム #CubeArtWorld をリリースして運営中! 無料配信▶ simplestar-game.itch.io/cubeartworld ◆

☆ ゲーム開発者 ③ ◎ Tokyo ⊘ youtube.com/channel/UCB8u7...
 ഈ 2009年11月からTwitterを利用しています

421 フォロー中 3,159 フォロワー

オンライン化のイメージ 1/4 ここにオフラインで遊べる 3つのクライアントゲームがあります オフライ











先ほどのイメージを具体的な手順で見 ていきましょう

Unity StarterAssets でオフラインのサンプ ルシーンを作成する

Unity は 2021.3.19f1 を使用し 新規プロジェクトは **3Dコア**をテン プレートに作成し、ビルドター ゲットはこの時点で **WebGL** にし ておきます

まずは次の <u>Starter Assets -</u> <u>Third Person Character</u> <u>Controller</u> アセットを Package Manager からインポートします (無料です)

URP 専用なので Project Settgins の設定更新を忘れずに行います



WebGL ビルド確認

1. スマホからも動かせるよう UI ボタンをアクティブにしたいので **黄色枠**のUI用 Game Object をア クティブに切り替えます

2. Canvas Scaler で縦画面や横 画面に切り替わっても、いい感じ のスケールで UI が表示されるよう に赤枠の Match を 0.5 に設定し ます

Build Settings で
 Playground シーンをビルド対象
 に追加して Build & Run すれば
 localhost で動作確認できます



オフラインの ゲームが完成!

ではゲームをオンライン化してい きましょう!

まずは Photon Fusion SDK 最新 版を<u>ダウンロード</u>ページの赤枠を クリックして入手します

Fusion SDK 1.1.5 F2 Build 643 を今回は使いました

.unitypackage ファイルが得られ るので、これをプロジェクトにイ ンポートします



FUSION App ID を Unityプロジェクトに 登録

Fusion SDK パッケージをイン ポート直後、App ID の入力を求め られます

SDK のダウンロードページか ら <u>Dashboard</u> を開けます。そこ から自身の FUSION アプリを作成 (無料でいくつもアプリが作れま す!)アプリに記載されている App ID を**赤枠の欄**に貼り付けます

これでプロジェクトは無料枠の 20 人同時接続まで可能な設定になり ました



AutoHostOrClient Modeで接続する

(ConnectionManager のお仕事)

起動後すぐにオンライン接続する ゲームを作ります

赤い矢印 で示している AutoHostOrClient は、最初に Session に参加したシーンが Host になり、後続で参加したシーンが Client になります

ユーザーは Host や Client を選択 するフローをスキップしてオンラ インゲームに参加できます













プレイヤーオブジェ クトの作成 (NetworkRunner Prefab の詳細)

NetworkRunner の Prefab にア タッチした SimulationBehaviour 継承クラスにて IPlayerJoined を 実装すると、プレイヤーが Session に参加したタイミング で PlayerJoined が呼ばれます

ここで inputAutority を Join した プレイヤーに設定してプレイヤーオ ブジェクトを Spawn しています

Project E Console	а:	Inspector			a :			
⊢ ▼ α	🔊 🦆 🖋 🖈 🕫12	NetworkRunner (Pre			0 i			
★ Favorites ○, All Materials ○, All Models ○, All Prefabs	Assets > SimplestarGame				Open			
Assets		Root in Prefab Asset (Open for	full editing support)					
 Scenes SimplestarGame 		Tag Untagged		Layer Default	Static 🔻			
Network Prefabs		▼ 🙏 Transform			0 ‡ :			
🖿 Agent 🆿 Game		Position Rotation	x o x o	Y 0 Y 0	Z 0 Z 0	4		
Player Runner								
▼ Scripts ► Runner		🔻 🕼 🖌 Network Runner			0 ‡ :			
🖿 Scene 🖿 Tools		INTWORK RUNNER						
StarterAssets WebGLTemplates		🔻 # Network Game Man	ager (Script)		0 ‡ :			11 <u> </u>
Packages		NETWORK GAME MANAG	ER			ド ユー	サースク	リフト
		Network Game	Networ	kGame (Network Game)	• •			
		-	Interwor					
			Add Comp	oonent				
nublic class	letworkGam	neManager · 9	Simulatio	nRehavio	ır IPlave	loined IPI	averl eft	

[SerializeField] NetworkGame networkGame; [SerializeField] NetworkPlayer networkPlayer;

void IPlayerJoined.PlayerJoined(PlayerRef playerRef)

if (!this.Runner.IsServer)

return;

Host 意外は何もしない早期リターン (Host は IsServer フラグが True)

if (!this.networkGameSpawned)

this.Runner.Spawn(this.networkGame);
this.networkGameSpawned = true;

var networkPlayer = this.Runner.Spawn(this.networkPlayer, inputAuthority: playerRef); this.networkPlayers.Add(playerRef, networkPlayer); this.Runner.SetPlayerObject(playerRef, networkPlayer.Object);

InputAuthority

INetworkRunnerCallbacks を実 装したクラスを Runner.AddCallbacks に渡すと **Tick ごとに OnInput が呼ばれる** ようになります

NetworkInput に INetworkStruct を継承した構造 体を Set します

Host で NetworkBehaviour を継 承したクラスにて FixedUpdateNetwork など で Tick ごとに GetInput すると、 InputAuthority に設定され た Client の入力を受け取ります



StateAuthority

赤枠で示している [Networded] 属性を与えたプロパ ティが状態(State)です

Host モードではすべて の NetworkObject の **StateAuthority に Host が設 定されています**

Host にて状態を更新すると、 Client にも変更した状態が伝わり ます (Client にて状態の更新を実 装しても処理は無視されます)

OnChanged に関数を指定できる ので、状態が変化したタイミング に処理を記述できます(便利)

		espace Shimplestandame 2 個の参照
	ē;	public struct PlayerStatistics : INetworkStruct
		public PlayerRef PlayerRef; public Vector3 Position; public Quaternion Rotation;
		2. 佃小券昭
		public struct StarterAssetInputs : INetworkStruct
		{ public Vector2 move; public Vector2 look; public NetworkBool jump; public NetworkBool sprint; public float cameraEulerY;
		1
	 	◎Unity スクリプト(1 件のアセット参照) 11 個の参照 public class NetworkPlayer : NetworkBehaviour, IBeforeTick
		l [SerializeField] NetworkPlayerAgent agentPrefab;
		1 個の参照 internal NetworkPlayerAgent AgentPrefab => this.agentPrefab;
		[Networked(OnChanged = nameof(OnActiveAgentChanged), OnChangedTargets = OnChangedTargets.All), HideInInspector]
		16 個の参照 internal NetworkPlayerAgent ActiveAgent { get; private set; } [Natworked]
5		internal ref PlayerStatistics Statistics => ref MakeKet <playerstatistics>();</playerstatistics>
ſ		11 個の参照 internal ref StarterAssetInputs StarterAssetsInputs => ref MakeRef <starterassetinputs>();</starterassetinputs>
		1 個の参照 public static void OnActiveAgentChanged(Changed <networkplayer> changed) {</networkplayer>



Prefab Table をリビルドする ことを忘れずに!

NetworkObject の Spawn は Prefab を利用して います

Spawn 時にテーブルに Prefab が無いというエ ラーが出る場合があります

Prefab Table が古い場合はリビルドする必要があ るので、忘れずに行っておきましょう

メニューの Fusion > Rebuild Prefab Table



基本のおさらい Host で Spawn した NetworkObject (Prefab) は Client シーンでも Spawn されます



オフライン実装を変更しない仕組み 2/2



オフラインゲーム を非破壊で参照

Host に Client の入力を送信する 方法を解説します

オフラインのゲームに一切変更を 加えない制約を守っています

ゲーム入力をシーン参照すること で解決してます

シーンに配置されている PlayerArmature オブジェクト の StarterAssetsInputs を参照 することで、ユーザーの Move, Look Vector2 や Jump, Sprint の 状態を参照できます PlayerAmature の Transform

も同様に参照します



Client 入力はどこから でも送信できる

INetworkRunnerCallbacks を実装し たクラスを NetworkRunner の AddCallbacks に登録します赤い矢印

OnInput が Tick ごとに呼ばれるように なるため、ここでオフラインのゲーム状 態を Set します

Host 側のプレイヤーエージェントの状 態を入力として送信し Host で上書きし てしまえば、Client が状態を持つオン ラインゲームもデザインできます

補足:入力に状態を渡すのは、データ通 信量が増えたり、チートに弱くなったり するので、Host ではなくShared モー ドも検討しましょう (今回は Host 利用 にこだわってみました)



プレイヤーエージェント の Spawn と非表示

プレイヤーオブジェクトとプレイ ヤーエージェントは分けて Prefab を用意します

今回は NetworkGame の Join 関 数に Spawn するコードを書いて います

オフラインゲームで存在している キャラクターモデルとプレイヤー エージェントが重なって表示され てしまいますので InputAuthority を持っているプレイヤーエージェ ントの Renderer を非表示にして います public class NetworkGame : NetworkBehaviour

[Networked, HideInInspector, Capacity(200)] 4 個の参照 public NetworkDictionary<PlayerRef, NetworkPlayer> Players { get; }

1 個の参照 public void Join(NetworkPlayer player)

if (!HasStateAuthority)

return;

var playerRef = player.Object.InputAuthority;
if (this.Players.ContainsKey(playerRef))

Debug.LogError(\$"Player {playerRef} already joined");
return;

this.Players.Add(playerRef. player); this.SpawnPlayerAgent(player);



プレイヤーエージェント のアニメーション同期

プレイヤーエージェントの Owner がプレイヤーオ ブジェクトを指しています そのプレイヤーオブジェクトの StarterAssetsInputs の入力をプレイヤーエージェ ントの SatarterAssetsInputs に設定しています

Transform の同期だけだと、エー ジェントが棒立ちしたまま移動と 回転するだけなので、自然に振る 舞わせるようゲームの入力も一緒 に送信します(本来の使い方)

Host で取得した入力を一度 State に設定し、他の Client はその State を入力に使ってプレイヤー エージェントのアニメーションを 再生します

public {	override sealed void FixedUpdateNetwork()
if if	(!IsProxy)
{	return;
if	(null == this.starterAssetsInputs null == this.Owner)
{	return;
Vec if Į	tor2 move = this.Owner.StarterAssetsInputs.move; (null != this.mainCamera)
ļ	<pre>move = Quaternion.Euler(0, 0, -this.Owner.StarterAssetsInputs.cameraEulerY + this.mainCamera.transform.rotation.eulerAngles.y) * move;</pre>
thi thi thi thi	s.starterAssetsInputs.MoveInput(move); s.starterAssetsInputs.LookInput(this.Owner.StarterAssetsInputs.look); s.starterAssetsInputs.JumpInput(this.Owner.StarterAssetsInputs.jump); s.starterAssetsInputs.SprintInput(this.Owner.StarterAssetsInputs.sprint);
}	

それぞれのプレイヤーのカメラの向きも送信させま した、このカメラ向きを使えば入力の軸の向きを調 整することができ、他プレイヤーの入力もオフライ ンゲームのコードを修正することなく適用すること ができました

Transform のなめ らかなずれ修正

入力だけを使って動かすと、なめ らかに他プレイヤーエージェント が動きました

ただしこれには、積み重なる位置 ずれを修正しなければならない課 題があります

NetworkTransform を使うと解決 するのですが、ガタついてしまっ たので、なめらかにゆっくりとず れを修正する仕組みがほしいとこ ろで、今回作りました



オフラインゲームの オンライン化まとめ

オフラインゲームに変更を加える ことなく、他プレイヤーのエー ジェントがゲームシーンに登場す る実装を具体的な手順と Fusion の仕組みの図解を通して解説しま した

ぜひみなさんのオフラインゲーム をオンライン化してみてください

サンプルプロジェクトはこちらに 公開しました→ <u>URL</u>





小休止:みんな で遊んでみよう

https://is.gd/Fq0RN3

上記アドレスにアクセスしてみてくだ さい

ブラウザでゲームが起動し、すぐにオ ンライン化して他プレイヤーのエー ジェントと空間を共有できると思いま す

公開用に、ちょっとだけゲームをいじ りまして、シーソーやボールを配置し ています



WebGLビルドのゲーム をWeb公開する手順 (用語説明~)

ビルド成果物を Web ページとして 公開しても、残念ながらエラーが出 て Unity ゲームは動きません

この問題の解決方法を紹介します

まず WebGL ビルド結果のフォルダ を AWS の CloudFront のオリジン に設定した S3 に配置します…

少し用語説明からしますね

AWS とは Amazon Web Services

有名なクラウドサービスですね

CloudFront は AWS のサービスの 一つでデータ配信に使えます

S3 は AWS のサービスの一つで データ配置に使えます

CloudFront で配信するデータの一 番元となるデータ置き場に S3 を設 定することができて、これをオリジ ンに設定したと表現しました

つまり… CloudFront のオリジンに 設定した S3 にデータを置くと、 URL など Web ブラウザ経由でデー タを配信できるようになるわけです じゃあ WebGL ビルド結果のフォル ダをその CloudFront のオリジンに 設定済みの S3 に配置すればゲーム 公開完了?

というところで、そうもいかないエ ラーが発生するので、その課題を対 象にこれから説明をはじめます

CloudFront	X CloudFront > ディストリビューション >	
ディストリビューション ポリシー 関数 新機能 <u>NEW</u>	一般 オリジン ビヘイビア エラーページ 地理的制限 キャッシュ削除 タグ オリジン オリジン オリジン	こS3を指定
モニタリング アラーム	Q プロパティまたは値でオリジンをフィルタリングする	
ログ ▼ レポートと分析	▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ > </th <th>▼ オリシンタイン S3</th>	▼ オリシンタイン S3

メタデータを .gz ファイルに追加

Build フォルダ以下に .gz 拡張子 のファイルが 3つあります

これらのファイルにメタデータの 追加を行い

タイプ:システム定義

≠−: Content-Encoding

值:gzip

を設定します

名前 ▲	タイプ
Step04.data.gz	gz
Step04.framework.js.gz	gz
Step04.loader.js	js
Step04.wasm.gz	gz

メタデータの追加 メタデータは、名前-値 (キーと値) のペアとして提供されるオプションの情報です。詳細 <mark></mark>						
後数のオブジェクトのメタデータを編集する場合、既存のメタデータは表示されません。						
タイプ システム定義 ▼	+− Content-Encoding ▼	値 gzip	削除			

メタデータを .gz ファイルに追加2

.wasm.gz ファイルだけ追加でメタ データの追加を行います

タイプ:システム定義

≠−:Content-Type

值:application/wasm

を設定します

メタデータ メタデータは、名前-値 (キーと	値) のペアとして提供されるオプシ	ョンの情報です。詳細 🖸				
タイプ	+-	值				
システム定義 ▼	Content-Encoding	gzip	削除			
システム定義 マ	Content-Type	Q pplication/wasm X	削除			
メタデータの追加						
指定されたオブジェクト						
Q 名前でオブジェクトを	於検索		< 1 >			
名前	▲ タイプ マ	最終更新日時	▽ サイズ ▽			
Step04.wasm.gz	gz	2023/02/11 09:04:18 PM JST	8.5 MB			

以上です

このメタデータ追加によって、エ ラーが解消されます

参考にした公式 サンプル

Fusion Projectiles: URL

- 複数人でシューティングゲーム するサンプル
- シーンに登場する多数の弾丸を どうやって同期すると効率的な のか回答が示されています

Fusion VR ホスト: URL

Fusion VR 共有: URL

 VR機器をつけて複数人でワール ドを共有し、シーンのモノをつ かんだり投げたりするサンプル





60 PlayerCount: 3

↔

Host

発表は以上です ご清聴ありがと うございました

F

-2